

「神の家族の 歩む道」



エペソ人への手紙 2章他

神の家族の成長

アウトライン

- I. 神の家族とは？
- II. 神の家族の過去・現在・未来
- III. 新しい一人の人
- IV. まとめと適用

神の家族となり

神の家族として歩もう





Ⅰ. 神の家族とは？



肉体的には
人はいつから
家族とされる？

母親の胎内に
いたときから

神の家族は、誰もがなれるわけじゃない!!

人間の家族は、生まれる前から家族。

でも、最初から**神の家族**になってる人は、だれもいない。

私たちはみんな、神様から離れた
つみびと
罪人として生まれてくるから。



誰もが罪人

私たちもみな、不従順の子らの中にあって、かつては自分の肉の欲のままに生き、肉と心の望むことを行い、ほかの人たちと同じように、生まれながら**御怒り**を受けべき子らでした。エペソ人への手紙2:3。

人間はみな、
神の怒りを受けて
滅んでしまう者

神は救いのため、ひとり子イエスを送られた

しかし、あわれみ豊かな神は、
私たちを愛してくださったその
大きな愛のゆえに、背きの中に
死んでいた私たちを、キリスト
とともに生かしてくださいました。

エペソ人への手紙2:4~5

**キリストが
救いの道!!**



救いの福音

コリント人への手紙第一 15:3~4

私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。

キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、



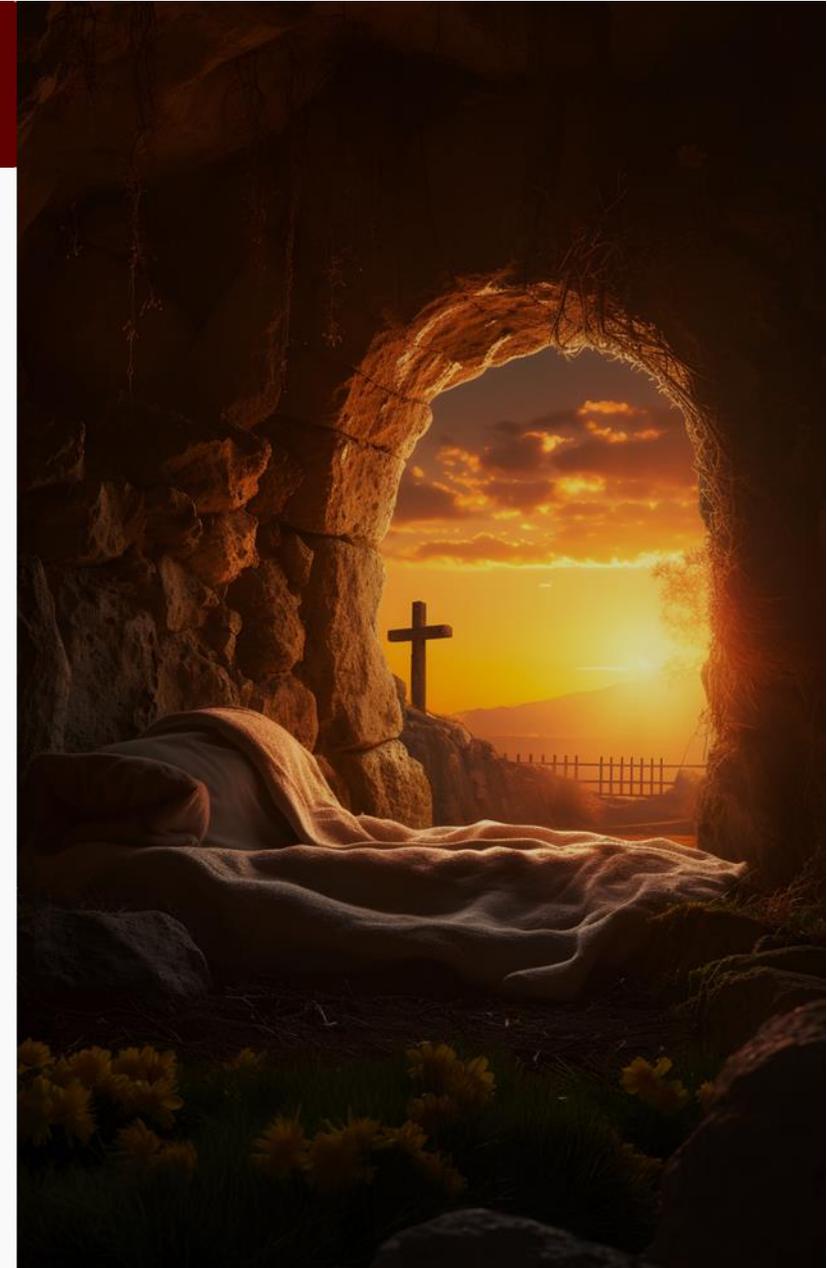
福音の三要素

キリストは、

- ① 私たちの罪のために死なれた。
- ② 墓に葬られた。
- ③ 三日目によみがえられた。

この**福音**を信じた人は、
神の怒りから救われて、

神の家族になる



神の家

こういうわけで、あなたがたは、もはや
他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと
同じ国の民であり、**神の家族**なのです。

エペソ2：19



**福音を信じて初めて
人は神の家族になる**



II. 神の家族の過去・現在・未来



最初はみんな神の家族

父なる神が、
最初に世界を造られた時、
人間も、動物も、被造物は
みな、**神の家族**だった。

神の栄光の内にあり、
神がいつでも共におられた。



神の家族でなくなった

人は、神との約束を破り、
“神から断絶”された。

それが“死”

神の栄光から離された人は
もはや神の家族ではない。
苦しんで生き、
やがて体も死んで滅びる。

メシアの約束(原福音)

神は、人を死から救うため、
いつか必ず、

救い主・メシア(キリスト)
を送ると約束された。

「わたしは敵意を、おまえと女の間、
おまえの子孫と**女の子孫**の間に置く。
彼はおまえの頭を打ち、おまえは彼
のかかとを打つ。創世記3:15」

以降も、人間は罪を重ね、
幾度の裁きを経ながらも、
滅びにひた走っていった。



とっておきの神の計画

神様は、アブラハムを選び、
約束された。

アブラハムの子孫から、
一つの民族が生まれ、
神の民、**神の家族**とされる。
さらには、**メシア**が誕生し、
全民族が救いに導かれ、
みんなが**神の家族**になる。



イスラエル民族の誕生

アブラハムの子孫が増え、
一つの民族、神の家族に。

➔それが、**イスラエル**。

神は、エジプトで奴隷に
なっていた**イスラエル**を
救い出し、約束された
土地に導かれた。



イスラエルの
苦難は続いた

イスラエルへの裁き

イスラエルは、王国を建設。一時期は繁栄を極めたが、禁じられた**偶像礼拝**に陥る。

神は、再三、警告したが、イスラエルは罪を重ね、ついに、外国に国を滅ぼされてしまった。

メシアの誕生

イスラエルは、苦しみの中、メシアを待ち続けた。

今から約二千年前、**メシア**はイスラエルのベツレヘムで、王の子孫として、処女マリアから、家畜小屋で生まれた。数々の預言通りに。



神であるメシアが、
人となってこられた!!



メシアの奇跡

イエスは、**メシア**として、
重い病気を治し、
苦しむ人々を慰め、
多くの奇跡をおこない、
メシアの証拠を見せられた。

イエスをメシアと信じた
人は、**神の家族**になった。



メシアの祈り

ところが、
イスラエルの指導者たちは、
「イエスの奇跡は、サタンの
しわざだ」と**拒絶**した。

それでもイエスは、
神の怒りの杯を
身代わりに飲み干される
ことを決意された。

メシアの受難

何の罪もないイエスは、
捕らえられ、裁判を受け、
十字架刑の死刑が決まった。

弟子たちは みんな
逃げてしまった。

人々は、イエスを
嘲り罵った。





十字架の上で

そして イエスは
十字架にかけられた。

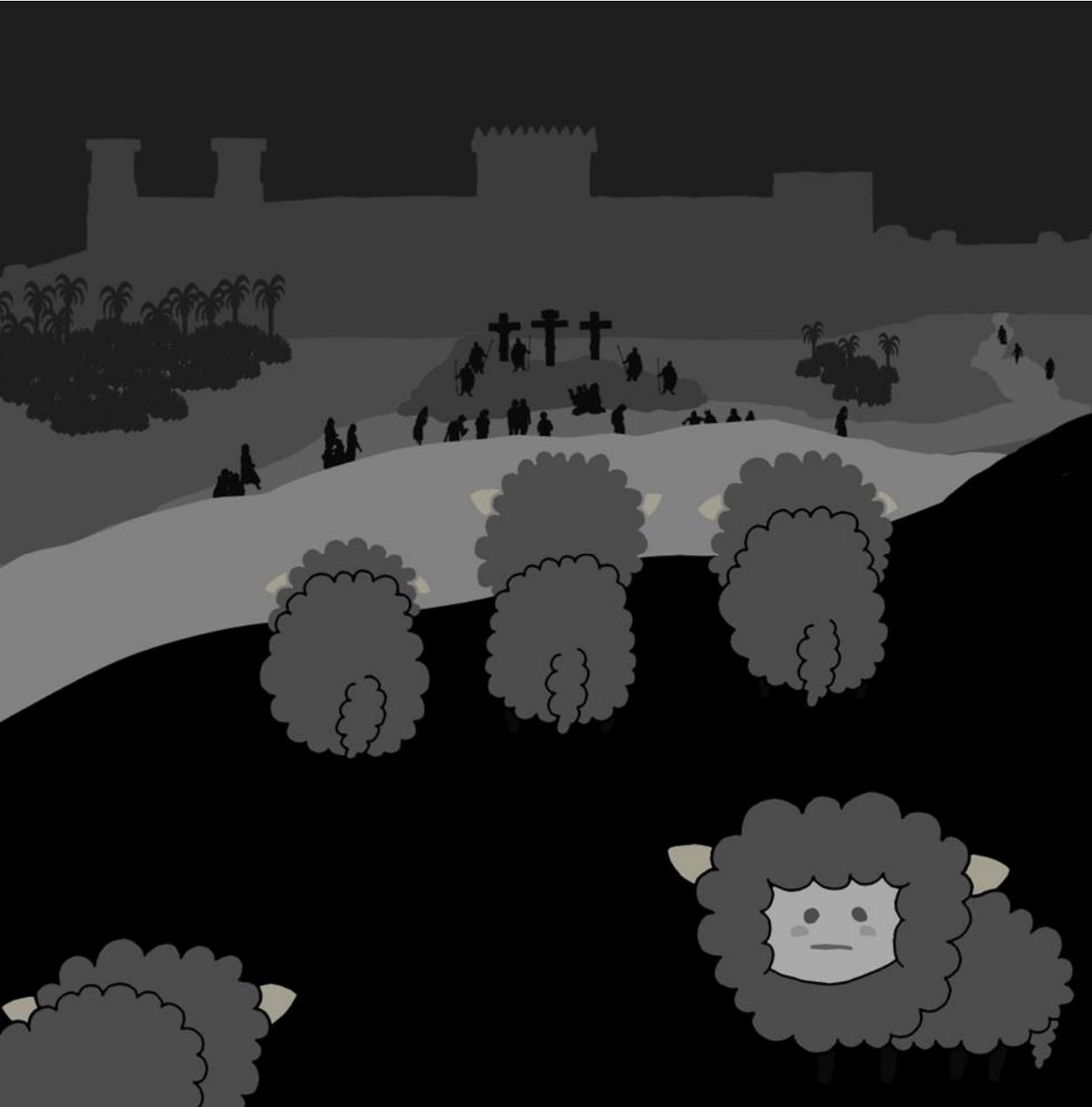
十字架の上で
イエスは、さげばれた。

「父よ 彼らを
おゆるしてください
自分が何をしているのか
わからないのです」

十字架の上で

イエス様は、最後に、
「完了した」とさげんだ。

イエス様は、
私たち人間の罪のため、
身代りに神の怒りを受け、
十字架で死んで
墓に葬られた。

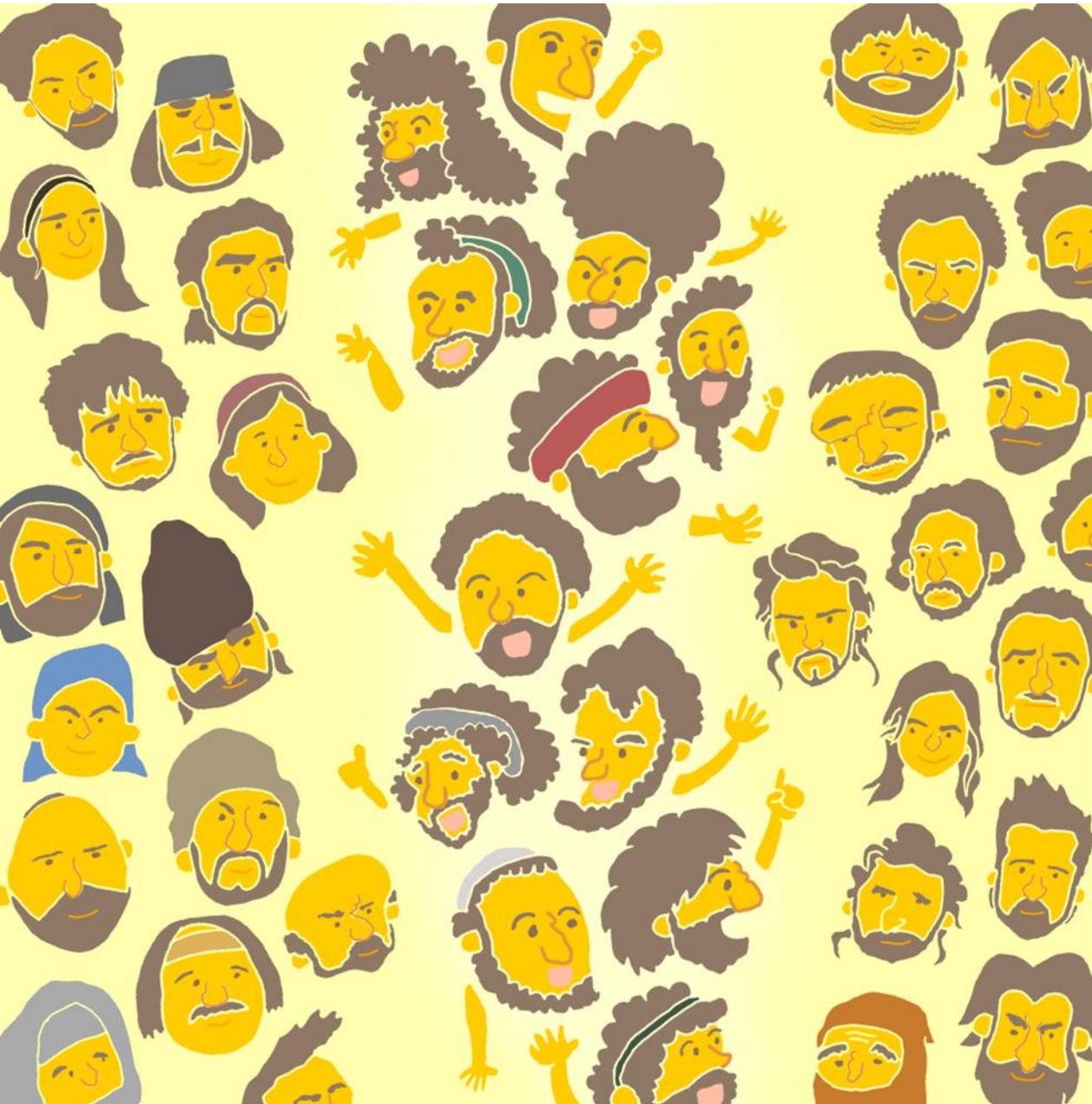




メシアの復活

しかし、三日目に女たちが墓に行くと、からっぽだった。イエスは、天の栄光の体で、**復活**されたのだ。

弟子たちは、復活のイエスと出会い、再び立ち上がった。40日後、イエスは、栄光の姿で、天にのぼっていかれた。



教会の誕生

10日後、弟子たちに、
神の霊・**聖霊**がくださった。

弟子のペテロは、宣言した。
「あなたがたが、
十字架で殺し、復活した
イエスこそ、キリストです」

イエスを信じた人々により、
教会が生まれた。

教会は、**神の家族**。

教会の誕生

弟子たちは、迫害されながらも伝えていった。

「イエス・キリストは、私たちの罪のために十字架で死んで、葬られ復活された。」

この**福音**を信じた人は、**神の家族**になっている。



永遠の神の家族

この時代が終わるとき、
イスラエルが悔い改めて、
イエスをメシアと信じる。
主イエスは、栄光の姿で
世界の王としてもどられ、
神の王国をたてられる。

福音を信じた人はみな、
栄光の体を与えられ、
永遠に**神の家族**となる。





Ⅲ. 新しい一人の人

エペソ 2章15～22節

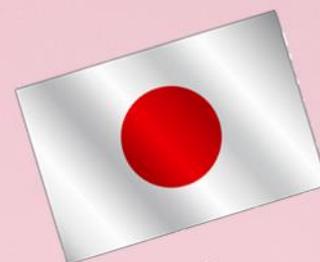
聖書の分け方は、大きく二つ。

イスラエル人といほうじん異邦人。

イスラエル人以外はみんな、いほうじん異邦人。

イスラエルが特別なのは、

神が約束を結ばれたから。

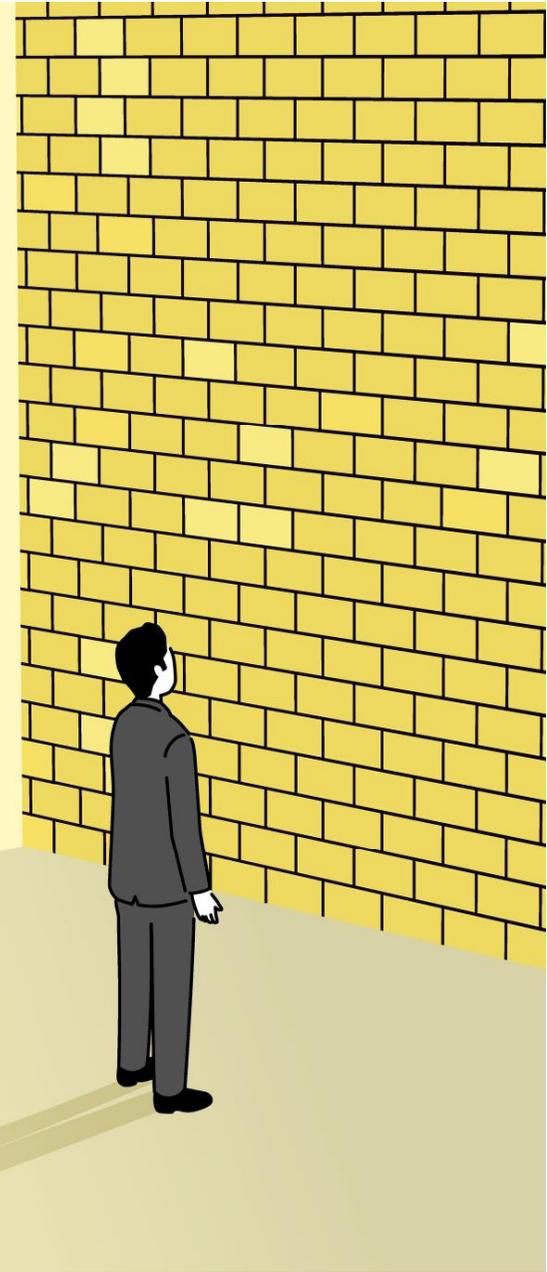


いほうじん異邦人。



主イエスが十字架で死なれるまで、
私たち異邦人が救われるためには、
イスラエルが神と結んだ約束である
律法を守らなければならなかった。

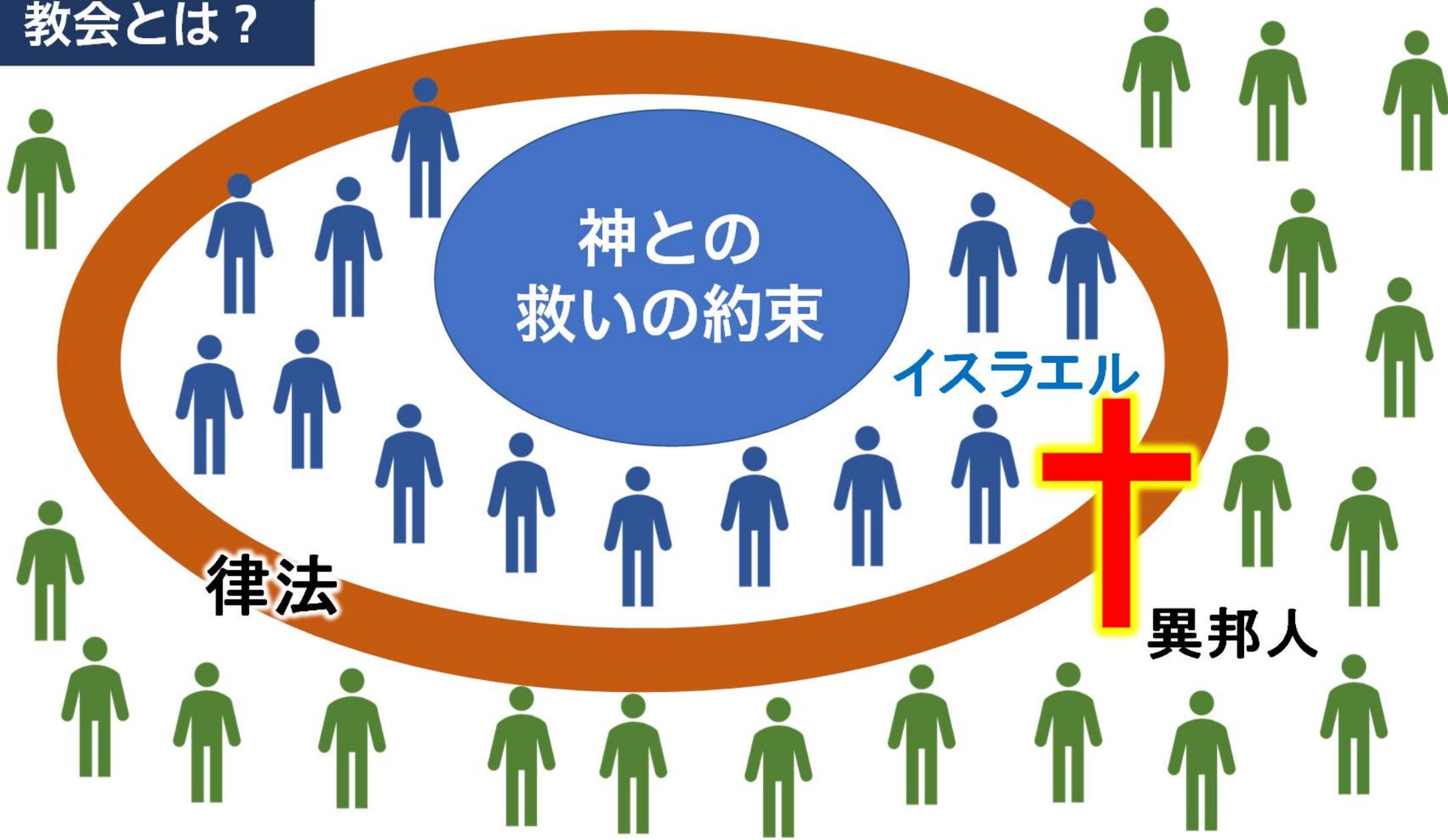
律法には、全部で613も決まりがある。
律法は、異邦人の前にそびえる高い壁だった。



しかし、律法を完全に
守られた主イエスが、
私たちの罪を十字架で
負ってくださった。

イスラエルと異邦人の
間の壁は、主イエスが
砕いてくださった。

教会とは？



教会とは？

神との
救いの約束

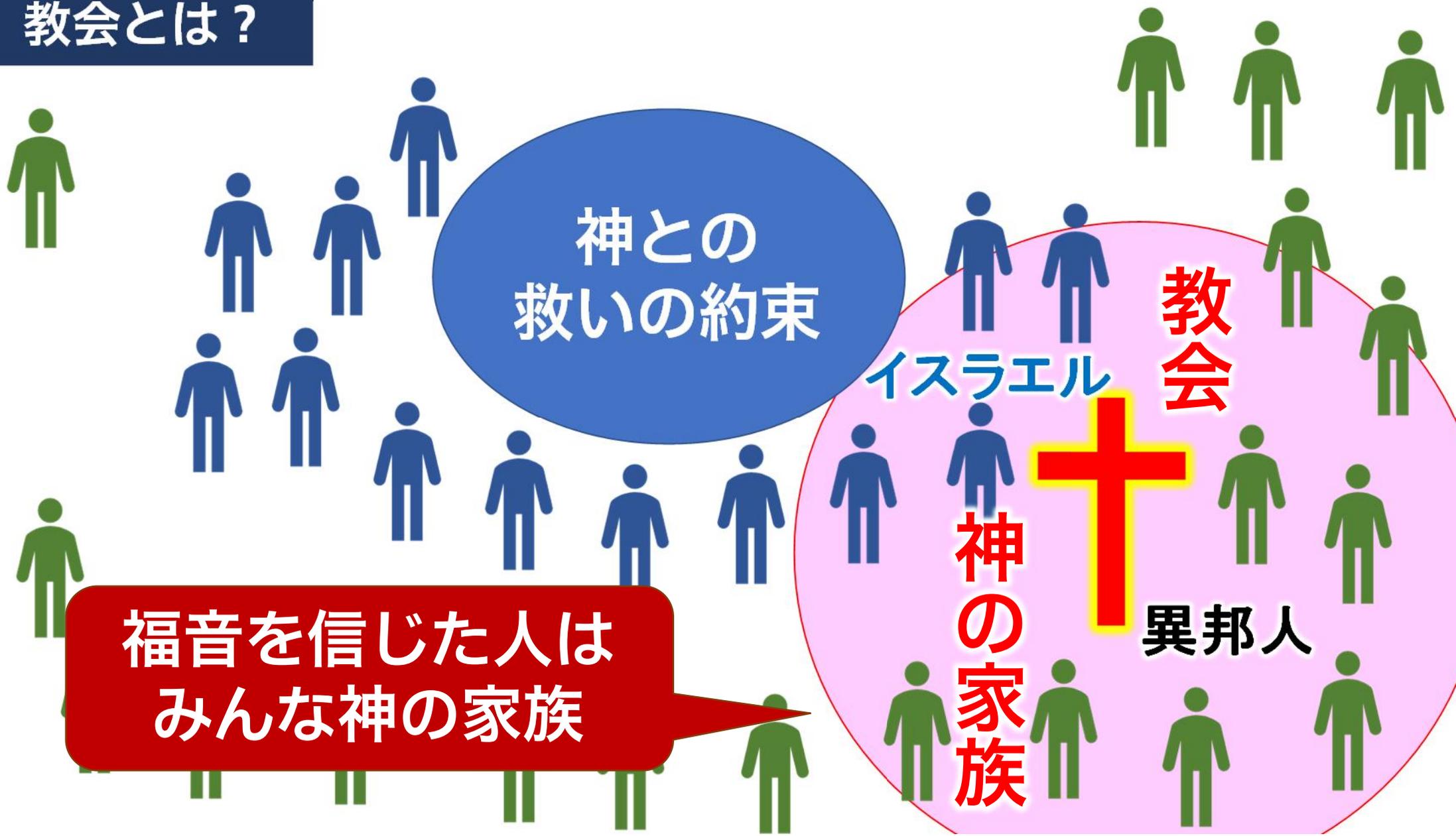
イスラエル

教会

神の
家族

異邦人

福音を信じた人は
みんな神の家族



教会は新しいひとりの人

【エペソ人への手紙2:15~16】

こうしてキリストは、**この二つ***をご自分において**新しい一人の人***に造り上げて平和を実現し、二つのものを一つのからだとして、十字架によって神と和解させ、敵意を十字架によって滅ぼされました。

***イスラエルと異邦人** ***教会**

神の家族

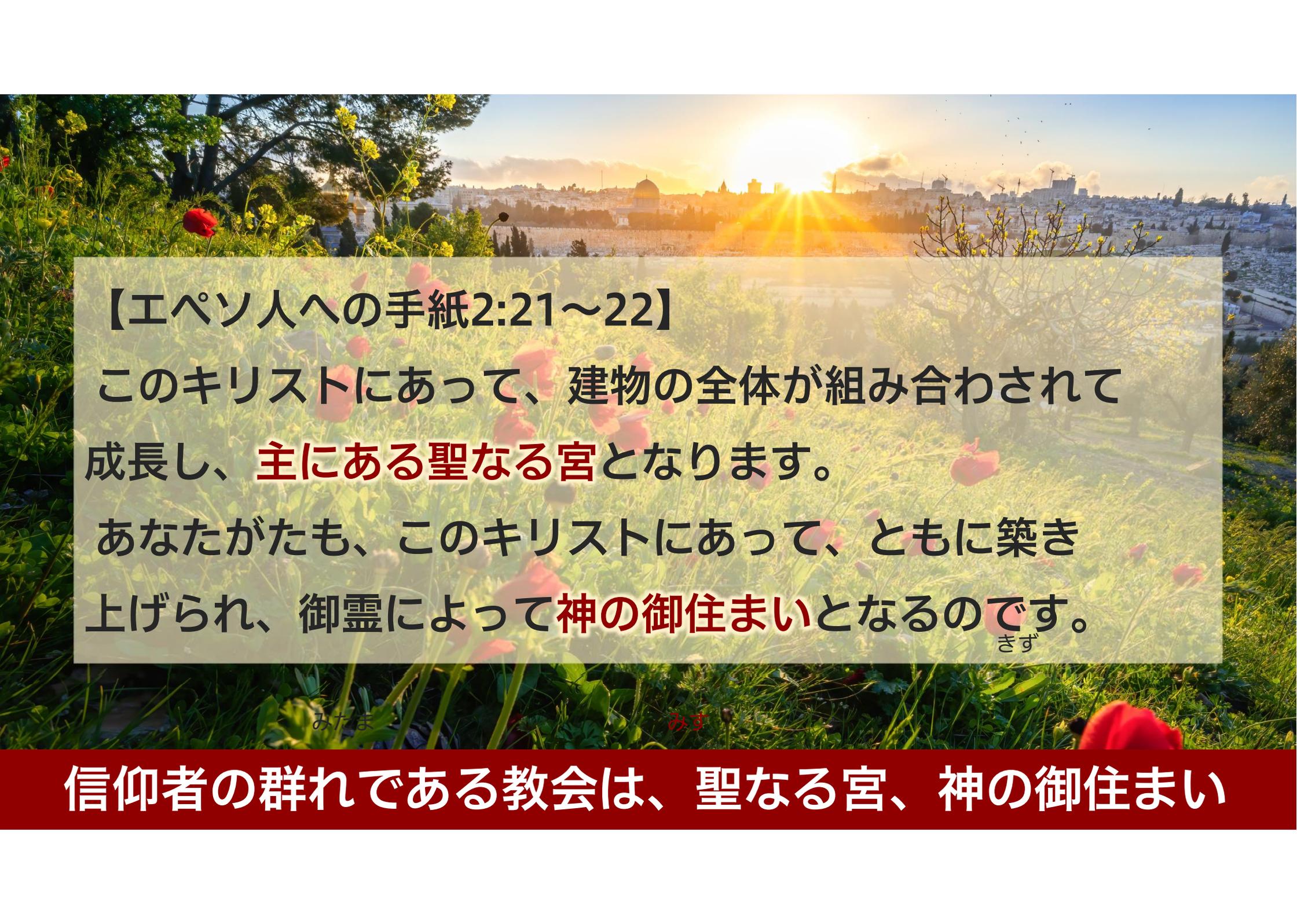
エペソ2:19～20

こういうわけで、**あなたがた***は、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、**神の家族**なのです。

使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。

*異邦人





【エペソ人への手紙2:21～22】

このキリストにあって、建物の全体が組み合わされて成長し、**主にある聖なる宮**となります。

あなたがたも、このキリストにあって、ともに築き上げられ、御霊によって**神の御住まい**となるのです。
きず

信仰者の群れである教会は、聖なる宮、神の御住まい

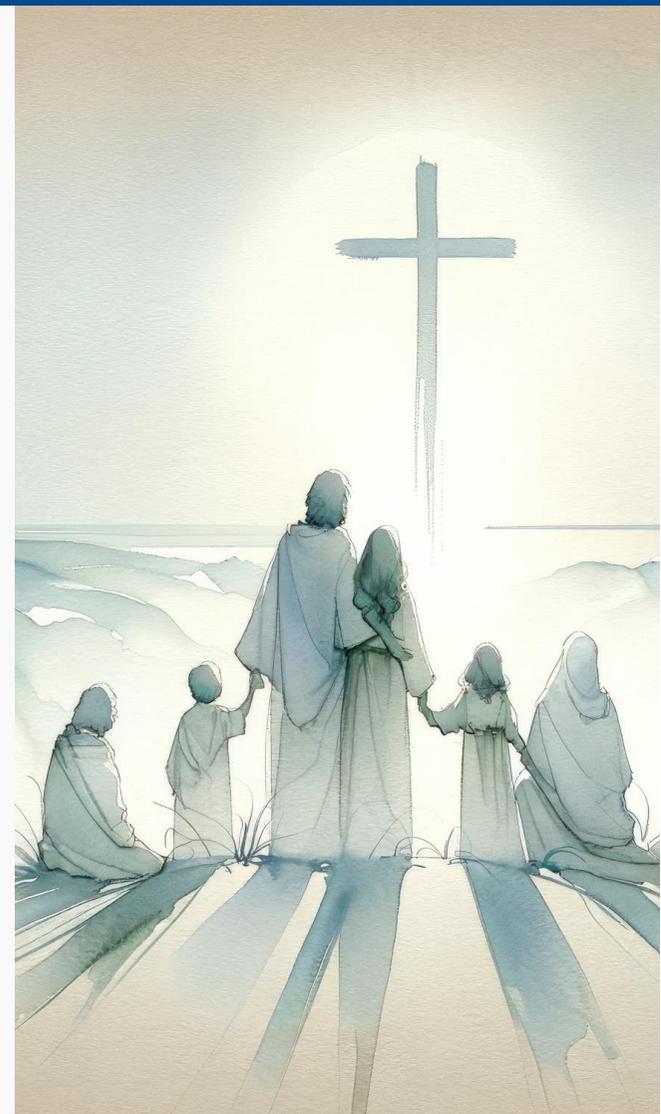


Ⅲ. まとめと適用

神の家族となり 神の家族として成長しよう

神の家族になり、神の家族として成長しよう

- 福音を信じた人は、みんな**神の家族**。
キリストの体の小さな一部分。
- 主イエスが栄光の姿で来られるまで、
神の家族は成長していく。
 - ① 一人の人が福音を信じて加わって
 - ② 一人の人の信仰が成長して



神の家族の成長とは？

■エペソ4:13～15

私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となっていて、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。

こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を欺く悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばされたりすることがなく、

むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において、かしらであるキリストに向かって成長するのです。

神の家族の成長とは？

① 主イエスの**信仰と知識**により、**成熟**した信仰者となり、偽りの教えに揺り動かされない。

➔ 主イエスの**教え・御言葉の学びが成長の土台**

② **愛**をもって、主イエスの福音の**真理**を語る。

③ あらゆる面で、**キリストに向かって成長**する。

聖書を学び、福音を告げ、キリストのように成長する

神の家族の成長に必須のこと!!

「全世界に出て行き、すべての造られた者に
福音を宣べ伝えなさい」 マルコ 16:15

救われた人が
救う人に変えられる!!



①聖書の学び、②キリストへの方向性。

何より、③**福音宣教**が、神の家族の成長には必須!!

すべては、福音を伝えるために

■ **福音**を伝えるために、私たちは、聖書を学ぶ。

■ 伝道すると、いやでも謙遜になる。
誰も信じさせることはできないから。

■ 人を救うのは、神様のわざ。
私の使命は、ただ**福音**を伝えること。



福音を伝えて、私たちの信仰は成長する!!

神の家族になり、神の家族として成長しよう!

①福音を信じて、神の家族になる

②福音を伝えて、神の家族は成長する

■子供も大人も、男も女も、立場も地位も越え、
すべての信仰者に求められていること



親が子の成長を喜ぶように、
神は、あなたの成長を願っ
てる。あなたを愛してるから。

主イエスを信じて、
主イエスの家族になり、
主イエスを知り、
主イエスを伝えていこう!!

「天のお父さま。わたしの^{つみ}罪をゆるしてください。

わたしは、み子イエス・キリストが、

①わたしの^{つみ}罪を^{あがな}贖うために^{じゅうじか}十字架で^し死に、

②^{はか}墓に^{ほうむ}葬られ、

③^{みっかめ}三日目に^{ふっかつ}復活した^{しん}こと、を信じます。

この^{ふくいん}福音を^{しん}信じた^{わたし}私は、^{かみ}神の^{かぞく}家族の^{いちいん}一員とされています。

^{しゅ}主の^{おし}教えを^{まな}学び、^{しゅ}主イエスの^{あい}愛を知り、^し福音を^{ふくいん}伝えます。

キリストに^に似たものとして、^{わたし}私を^{せいちょう}成長させてください。

^{みたま}御霊で^{わたし}私を^み満たし、^{たす}助けてください。^{わたし}私を^{つか}遣わし、^{もち}用いてください。

イエス・キリストのお^{なまえ}名前によって、お^{いの}祈りします。アーメン